

更新事項累積一覧

PDF公開日付	条項番号	更新内容	備考
2023.3.1	#4.18.1.2 記録の方法	例「E 119° 30′」を「E 119° 30′」に修正	誤植訂正
2023.3.1	#43.1.1 記録の方法	<構造記述>の最初の例 「シリーズ（著作）：」を「シリーズ：」に修正	誤植訂正
2023.3.1	#C.1.1.1	「ドラマ化の原作（著作）」を「演劇化の原作（著作）」に修正 「ドラマ化（著作）」を「演劇化（著作）」に修正	
2023.3.1	#C.1.2.1	以下2つの小見出しを新設し、各関連指示子を振り分け #C.1.2.1A 異なる著作の表現形の派生の関連 #C.1.2.1B 同一著作の表現形の派生の関連	
2023.3.1	#C.1.2.1	「ドラマ化の原作（表現形）」を「演劇化の原作（表現形）」に修正 「ドラマ化（表現形）」を「演劇化（表現形）」に修正	
2023.3.1	#C.1.2.1	関連指示子「翻刻（表現形）」を新設	
2023.3.1	#C.2.1B	関連指示子「監修者」を新設	
2023.3.1	#C.2.2A	関連指示子「校閲者」、「校訂者」、「翻刻者」を新設	
2023.3.1	#C.4.1	関連指示子「別名」の説明文「その個人が使用する筆名など…」を「その個人が使用する号、筆名など…」に修正	
2023.3.1	#C.4.1	関連指示子「筆名」および「号」を新設	
2023.3.1	#C.4.4	関連指示子「宗家」を新設	
2023.3.1	#D 項目「背」	「通常は書名、著者名、出版者名等の表示がある。」を「通常はタイトル、著者名、出版者名等の表示がある。」に修正	誤植訂正
2024.5.1	図0.3 本規則が依拠する概念モデルの概要	関連の矢印をすべて双方向に修正	
2024.5.1	#2.0.4 複製 #2.0.4 複製別法	「関連する著作または関連する体現形のエレメント」を「原資料の体現形または個別資料のエレメント」に修正	
2024.5.1	#2.5.3.1.2 情報源 別法	新設	
2024.5.1	#2.5.5.1.1 記録の範囲	「記述対象とした体現形の出版、発行、公開に結びつく日付が複数存在する場合は、最も古い日付を選択する。」および例示を追加	
2024.5.1	#2.5.5.1.2 情報源 別法	新設	
2024.5.1	#2.6.3.1.2 情報源 別法	新設	
2024.5.1	#2.6.5.1.1 記録の範囲	「記述対象とした体現形の頒布、発売に結びつく日付が複数存在する場合は、最も古い日付を選択する。」を追加	
2024.5.1	#2.6.5.1.2 情報源 別法	新設	

2024.5.1	#2.7.3.1.2 情報源別法	新設	
2024.5.1	#2.7.5.1.1 記録の範囲	「記述対象とした体現形の印刷、複写、成型等につづく日付が複数存在する場合は、最も古い日付を選択する。」を追加	
2024.5.1	#2.7.5.1.2 情報源別法	新設	
2024.5.1	#2.34.0.5 複製	「関連する体現形の識別子」を「原資料の体現形または個別資料の識別子」に修正、参照を削除	
2024.5.1	#3.5.3 複製	「原資料の識別子は、関連する個別資料の識別子として記録する。」および参照を削除	
2024.5.1	#43.0.2.1	「e) 体現形と個別資料の間の関連」を追加	
2024.5.1	見出し<#43.1~#43.4>	#43.7を追加	
2024.5.1	#43.3.0	「体現形と別の体現形の個別資料との関連は、個別資料間の関連として扱う。（参照: #43.4.0を見よ。）」を削除	
2024.5.1	#43.4.1	識別子の例を「合冊: 国立国会図書館資料貼付ID: 1201001413801（関連元: 列国議会同盟規約及び諸規則列国議会同盟日本議員団規約）」に差し替え 非構造記述の例のうち「衆議院事務局（昭和48年6月）刊と参議院事務局（昭和48年7月）刊の2冊を合冊製本したもの（関連元: 列国議会同盟規約及び諸規則列国議会同盟日本議員団規約）」以外を削除	
2024.5.1		見出し<#43.5~#43.6 管理要素>の直前に#43.7への参照を追加	
2024.5.1	#43.7	新設	
2024.5.1	表B.2.0	「陶磁工芸」のうち、用語「硯箱」を「硯」に修正	誤植訂正
2024.5.1	#B.2 付表	単位「膳」の説明を「椀に盛った料理、箸、火鉢などを数える。」を「椀に盛った料理、箸、火箸などを数える。」に修正	誤植訂正
2024.5.1	#C.1.4.1	「等価（個別資料）」を除き、関連指示子を削除	
2024.5.1	#C.1.5	新設	
2024.5.1	#D 項目「個別資料から体現形への関連」	参照を追加	
2024.5.1	#D 項目「個別資料間の関連」	参照を削除	
2024.5.1	#D 項目「体現形から個別資料への関連」	参照を削除	
2024.5.1	#D 項目「体現形間の関連」	参照先を「個別資料間の関連」から「体現形と個別資料の間の関連」に変更	
2024.5.1	#D 項目「体現形と個別資料の間の関連」	新設	

2025.5.1	#2.41.0.3.2 体現形に関するその他の注記	新設	
2025.5.1	#21.1.3 統制形アクセス・ポイントの構築	a)、c)およびd)の例の「全集 ゼンシュウ」を「作品集 サクヒンシュウ」に修正	誤植訂正
2025.5.1	#21.1.3.1 識別要素の区切り記号	例の「全集 ゼンシュウ」を「作品集 サクヒンシュウ」に修正	誤植訂正
2025.5.1	#22.1.2 複数の創作者による共著作	著作に対して共同して責任を有する複数の創作者が、著作を具体化する体現形により異なる順序で表示されている場合の規定を追加	
2025.5.1	#22.1.2 複数の創作者による共著作 別法	著作に対して共同して責任を有する複数の創作者が、著作を具体化する体現形により異なる順序で表示されている場合の規定を追加	
2025.5.1	#22.1.2A 創作者とみなす団体と個人、家族との共著作 別法	a)「団体のうち、主要な責任を有するものに対する典拠形アクセス・ポイント」を「団体のうち、最も主要な責任を有するものに対する典拠形アクセス・ポイント」に修正	
2025.5.1	#22.1.8.2 複数の創作者による共著作の集合別法	a)および末尾の「主要な責任を有するもの」を「最も主要な責任を有するもの」に修正	
2025.5.1	#22.1.8.2 複数の創作者による共著作の集合別法	「主要な責任を有するものが明確でない場合は」を「最も主要な責任を有するものが明確でない場合は」に修正	
2025.5.1	#23.1 表現形に対する典拠形アクセス・ポイントの構築	d)の例の「全集 ゼンシュウ」を「作品集 サクヒンシュウ」にそれぞれ修正	誤植訂正
2025.5.1	#23.2 表現形に対する異形アクセス・ポイントの構築	例の「全集 ゼンシュウ」を「作品集 サクヒンシュウ」に修正	誤植訂正
2025.5.1	#C.1.0	4行目「関連指示子は、」以下を1字下げ	誤植訂正